

## 令和2年1月9日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 令和2年1月9日（木）18:30から
1. 場所 こぶし会会議室
1. 出席幹事 高木、宮元、今越、百万、里見、坂下、大西、本城、池野
1. 議題
  - ① プロジェクトデザインII演習支援の報告について
  - ② 常任若手幹事合同研修会の報告について
  - ③ 冬の異業種交流会実施計画について
  - ④ 第三回連絡幹事会実施計画について
  - ⑤ 経工会入会記念パーティ会費徴収について
  - ⑥ 経工会入会記念パーティについて
  - ⑦ 令和2年度事業計画および予算申請について
  - ⑧ 若手幹事会実施計画について
  - ⑨ その他

### 1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、高木会長が開会を宣し、議事録の作成者に池野副会長を指名し議事に入った。

#### ① プロジェクトデザインII演習支援の報告について

今越会計から「松林先生からの要請を受け、令和元年11月11日（月）3時限に23号館にてマーケティング演習の特別講演に高木会長、栗島幹事と出席した。冒頭に会長から経工会についての説明をした後、前回に引き続き栗島さんから長年のホテル勤務経験を踏まえて貴重なデータを紹介しながらホテルの実状を説明してもらった。その後、オブザーバとして演習を聴講した。」との報告があった。

#### ② 常任若手幹事合同研修会の報告について

今越会計より「常任若手幹事合同研修会は、スイートと倉を利用できなくなったため、会場をANAホリデイ・イン金沢スカイへ変更して12月7日18:30から実施した。出席者は、高木、宮元、今越、小幡、池野、長谷川、里見、北本、栗島、坂下の10名であった。議題として、常任幹事の高齢化対応と若手幹事の参加について話し合われ、現役を引退した会員に協力を求めていくのがよいのでは等の意見があった。」との報告があった。（別途、収支報告を含めた資料で説明あり）

#### ③ 冬の異業種交流会実施計画について

高木会長より、「第37回冬の異業種交流会を以下のように開催したい。

日時：令和2年1月26日（日）午前10時～受付、10時半開始

場所：ANAホリデイ・イン金沢スカイ

会費：2,000円（講演聴講のみは無料）

講師：経営情報学科 北川達也先生

演題：（仮）「ESGの概要について」

現時点の参加者は、常任幹事から高木、宮元、今越、福田、百万、村田、栗島、小幡、里見、池野10名、教員2名（松林、鈴木）、合計12名としておきたい。教員の出欠は17日昼までに判明するので待ちたい。24日までに参加者を募りたい。」との報告があった。

#### ④ 第三回連絡幹事会実施要項について

高木会長より、「第三回連絡幹事会の日程を決定したい。」との提案に対し、池野から「松林先生からは、計画していた1月25日（土）正午で問題ないということであった。」との説明があり、事業計画通り1月25日（土）正午より大学内で開催することになった。

高木会長から「出席者は経工会から高木、今越、栗島、各ゼミの代表である連絡幹事8名および松林先生、合計12名程度の出席者を見込んでいる。」との説明があった。

池野から「松林先生へ21号館5階会議室の予約を依頼し会場が決定次第ie-partyメーリングリストへ案内メールを送信予定である。また、学食へ当日人数分の弁当・お茶を手配する。当日は出席できないため、今越会計には当日の資料を受け取りに寄ってもらいたい。」との報告があった。

高木会長から「当日の資料として、前年度の実績を踏まえてパーティ次第と役割分担表を提示して説明に使いたい。経工会しおりは、春の第一回連絡幹事会で人数分を配布済みのため今回は不要である。パーティ会場は、ANAホリデイ・イン金沢スカイを確保しており、このまま進めたい。入会金5,000円は卒業見込み者全員から先に集金済みである。当日の連絡幹事会では、2月のPD3公开发表会時にパーティ会費4,000円/人を卒業見込み者全員分集金させてもらうことを徹底して伝え、合わせて栗島幹事を含めて入会記念パーティの打ち合わせをしてもらう予定としたい。なお、経工会から支出するパーティ景品代は、例年通り3万円としてこの日に学生代表（武市研・鈴木君）へ渡したい。」と提案があり了承された。

### 第三回連絡幹事会での審議・確認事項

- ・パーティ会場はホリデイイン・金沢スカイ
- ・パーティ会費徴収スケジュール、パーティ意義を説明し原則出席である旨を説明する
- ・役割分担表をもとに早めに必要なものや連絡幹事の役割分担を決定する
- ・前回の反省点を踏まえ、開始時間は午後6時集合厳守、受付しながら記念品贈呈、色紙記入を効率よく進めてもらうよう徹底する。
- ・ビンゴゲーム、カラオケなど余興の検討、ホテルへ必要設備の確認
- ・写真担当者は、受付時間（30分間）を利用して、パーティ開始前に研究室ごとに記念写真撮影を行う。（当日に経工会からデジカメを貸与。）
- ・当日撮影された写真データは、カメラごと回収。後日サイトからダウンロード可能にする。
- ・色紙、ネームケース、ペンはホテルへ事前に依頼
- ・教員への招待状は廃止、ただし学生から教員へメールで案内してもらう。

研究室は、以下の通り。（順不同）2019/06

石原研究室 8名  
勝山研究室 3名  
齋藤研究室 7名  
倉島研究室 5名  
武市研究室 7名  
松林研究室 6名  
平本研究室 7名  
北川研究室 7名  
(8研究室 50名)

宮元相談役より、「ANAホリデイ・イン金沢スカイからは、例年通り予算内で立食形態と聞いている。テーブルへの配置は、ホテルへ任せたい。これに、教員、経工会のテーブルを準備してもらう。」との報告があった。

### ⑤ 経工会入会記念パーティ会費徴収について

高木会長から「先の議題にも関連するが、パーティ会費の徴収について再度確認しておきたい。パーティ会費（4,000円/人）は、2月のPD3公开发表会会場にて卒業見込み者全員分を徴収する点を徹底したいため、今越会計には当日協力いただきたい。なお、第三回連絡幹事会では学生にもこの点を説明したい。」との提案があり了承された。

なお、PD3公开发表会における経営情報学科の発表日時は確認でき次第ie-staffで

知らせることとなった。

⑥ 経工会入会記念パーティについて

高木会長から「入会記念パーティは、令和2年3月18日(水) ANA ホリデイ・イン金沢スカイにて午後6時集合(受付、記念品贈呈、色紙)、午後6時30分開宴の予定とし、参加者は次回幹事会で確認したい。パーティ終了後に行っていた幹事反省会は今回おこなわない。幹事からの会費負担分として、3,000円徴収予定である。」との提案があり了承された。

出席者から「前回の反省点として、パーティ開始間際に会場入りする学生が多いため研究室の写真撮影が進まない、色紙の受け渡しに手間取る、ということがあった。」との報告を踏まえ、午後6時受付開始時間を「集合時間」と周知徹底して、受付から写真撮影、色紙記入をスムーズに進行させるよう経工会でもサポートすることに決定した。

また高木会長から「卒業記念品は、例年通り印鑑としたい。最新の卒業生名簿(休学者と入会済を除いた)を今越会計から百万幹事へ一月末までを目途に送ってもらいたい。」との提案があり、了承された。

⑦ 令和2年度事業計画および予算申請について

高木会長より、「大学同窓会から、来年度予算申請の提出締め切りが1月17日との連絡がきている。状況を確認したい。」との説明に対し、池野から「11、12月幹事会での審議を反映した予算申請および事業計画を提示するので審議してもらいたい。」との報告があり、出席者に事業計画が配布された。審議の結果、予算申請内容、事業計画に異議はなく、このまま大学同窓会へ提出することを決定した。

出席者から「教員懇談会は教員の参加者数が年々減少している。対策が必要ではないか。」との提案に対して、百万監事から「高木会長にはリーダーシップを発揮してもらい、教員懇談会の実施意義と目的を常任幹事へはっきり示してもらいたい。その方針に従って、教員との調整を我々はサポートすることになる。」との意見があり全員同意した。高木会長からの方針発表と意見交換は次回幹事会にておこなうことを確認した。

⑧ 若手幹事会実施計画について

池野より、「若手幹事会は、今のところ事業計画通り2月15日(土)13:00~こぶし会会議室で実施予定としたい。会議費として出席者分の弁当とお茶代(一人1,500円)を予算計上している。常任幹事を主体に、一人でも多くの若手幹事に集まってもらえるよう声掛けをしたい。常任幹事各位にも周囲の若手幹事への声掛けの協力をお願いしたい。」との報告があった。

常任幹事の平均年齢が上がってきており、若手幹事への世代交代を考えていく必要があるという意見が出席者からあがり、今後の課題であるという認識で一致した。

⑨ その他

なし

以上をもって20:10に会は終了し、次回の幹事会は事業計画を変更して2月14日(木)18:30からこぶし会会議室にて開催することを確認し、散会した。